

貸借対照表

令和6年3月31日 現在

北九州貨物鉄道施設保有株式会社

代表者 但野 新二

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【 流動資産】	【 100,701 】	【 流動負債】	【 152,697 】
現金・預金	100,602	1年以内返済長期借入金	141,000
前払費用	98	未払費用	1,261
		未払利息	2,292
		未払法人税等	3,831
		未払消費税等	4,032
		預り金	279
【 固定資産】	【 1,979,546 】	【 固定負債】	【 1,509,590 】
有形固定資産	(1,310,563)	長期借入金	1,507,250
建物	305,843	役員退職慰労引当金	2,340
構築物	3,518,017		
機械・装置	45,078		
建物付属装置	45,980		
工具器具備品	1,039		
土地	10,503		
減価償却累計額	2,615,898	負債の部合計	1,662,288
		純 資 産 の 部	
		【 株主資本】	【 417,959 】
		1. 資本金	400,000
無形固定資産	(668,483)	2. 利益剰余金	17,959
電話加入権	72	その他利益剰余金	17,959
鉄道軌道連絡通行 施設利用権	668,411	繰越利益剰余金	17,959
投資等その他の資産	(500)		
繰延税金資産	500		
		純資産の部合計	417,959
資産の部合計	2,080,247	負債・純資産の部合計	2,080,247

(注) 1. 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株あたりの当期純利益 323円98銭

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定額法及び旧定額法を採用しています。

(2) 無形固定資産

定額法及び旧定額法を採用しています。

2. 引当金の計上基準

(1) 役員退職慰労引当金

役員の役員退職慰労金支給に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

4. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	2, 6 1 5, 8 9 8 千円
-------------------	--------------------

III. 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との営業取引収入総額	2 3 4, 5 6 5 千円
-------------------	-----------------

2. 関係会社との営業取引支出総額	2, 8 9 9 千円
-------------------	-------------

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済総数	8, 0 0 0 株
----------	------------

V. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産の発生原因内訳

未払事業税	5 0 0 千円
合 計	5 0 0 千円

VI. 関連当事者との取引に関する注記

1. 名 称	日本貨物鉄道株式会社		
取引内容	営業取引	議決権割合	49%
		営業収益	234,565千円
		営業外収益	0千円
		営業費用	1,555千円
		営業外費用	0千円

VII. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額	52,244円94銭
2. 一株当たり当期純利益金額	323円98銭

VIII. 会計方針の変更

特記無し

IX. 当期純利益	2,591千円
-----------	---------

(注) VII以外の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。